

アクションプログラム(取組状況)

別表2

- ※ 取組状況の凡例 ○：継続して取り組んでいるもの
 △：実施に向けて検討しているもの
 □：事業を完了したもの

平成24年度当初

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
1	環境政策局	地球温暖化対策条例及び地球温暖化対策計画の推進	○	① 平成22年10月に「京都市地球温暖化対策条例」を全部改正し、平成23年4月から施行 ② 平成23年3月に「京都市地球温暖化対策計画(2011-2020)ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー」を策定し、平成23年4月から計画に掲げる施策を推進	
2	環境政策局	「DO YOU KYOTO?」ラッピングバスによる普及啓発	○	平成22年9月から、「DO YOU KYOTO?」をラッピングした市バス(5台)の運行を開始。平成22年11月からはエコちゃんデザインの市バス(2台)を運行開始	
3	環境政策局	「DO YOU KYOTO?デー」における「ノーマイカーデー」の取組	○	賛同団体数:100団体(23年度実績)	
4	環境政策局	バスと電車でecoグルメ!	△	参加店舗数:のべ170店舗(23年度実績) 24年度以降は検討中	
5	環境政策局	電気自動車のカーシェアリング(共同利用)	○	貸出利用件数:884件(23年度実績)	
6	環境政策局	京都EVエコドライブラリー	□	未来を担う大学生を中心とした幅広い方々に、京都の歴史と文化に触れながら次世代自動車であるEVの魅力を感じていただき、普及促進を図った。 スタート地点は京都府庁(丸太町駅)、ゴール地点は京都市役所(京都市役所前駅)	
7	環境政策局	友・遊・美化パスポート事業	○	幅広い年齢層からの参加により好評を得ている事業で、平成23年度は16回実施(雨天のため8回中止)し、1,502名の参加を得ている。	
8	環境政策局	世界の京都・まちの美化市民総行動	○	年間3回の取組を行っており、平成23年度は6月に241名、7月に870名、11月に3,572名の参加を得た。	
9	行財政局	市庁舎前広場等の活用	○	広報・PR用の場所として本庁舎正面玄関を有効活用し、また、市庁舎前広場を活用する主催者にイベント等の参加者に公共交通機関を使用するよう周知することを依頼している。	
10	行財政局	京都市職員共済組合「歩こう会」のスタート地点又はゴール地点について	○	【平成23年度】10/16開催「歩こう会」では、スタート地点を京都市国際交流会館(地下鉄「蹴上」駅徒歩5分)に設置し、当日638名の参加があった。 【平成24年度】4/15開催「歩こう会」では、スタート地点を左京区総合庁舎(地下鉄「松ヶ崎」駅徒歩8分)に設置し、当日507名の参加があった。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
11	行財政局	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	○	① 平成23年度職員提案制度入賞受賞者に対して記念品として贈呈(51名) ② 平成22年度から、事務事業評価サポーターの交通費をトラフィカ京カードに切り替えた(延べ146名)。 ③ 京都市のふるさと納税寄付金で、1万円以上寄付した場合の寄付特典に1dayチケットを進呈(延べ275名)。24年度(時期未定)から寄付特典に地下鉄オリジナルスイーツを追加する予定。	
12	行財政局	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	○	適宜、市バス・地下鉄を利用するよう依頼	
13	行財政局	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	○	9月から1年間、京都コンサートホールの最寄り駅である地下鉄北山駅で、芸術大学生が制作した音楽をテーマとした作品の発表を行っており、今後、毎年更新していく。	
14	総合企画局	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進	○	各種イベントの実施に当たり、広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど、地下鉄・市バス利用を促進	
15	総合企画局	所管施設におけるPR	○	・所管施設での事業実施に当たり、広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど、地下鉄・市バス利用を促進 ・大学のまち交流センター1階に「学生Place+(学生の活動拠点)」を整備(平成22年6月)	
16	総合企画局	外郭団体への働き掛け	○	事業実施に当たり地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛け	
17	総合企画局	市民しんぶん等による情報発信	○	市民しんぶん全市版やテレビ・ラジオ・電光掲示板・京都市民ニュース・映画・きょうとシティグラフ・京都市生活ガイドブック「暮らしのてびき」で地下鉄・市バスの情報を発信	
18	総合企画局	繊維技術センター跡地の同志社大学への売却調整	□	同志社大学と土地売買契約を締結(平成22年10月)。同大学の烏丸キャンパスとして、H23年7月に整備工事開始。このキャンパスを含めた今出川校地全体の再整備により、学生数の増員が計画されており、地下鉄・市バス利用者の増客が見込まれる。	
19	総合企画局	岡崎地域活性化ビジョンの推進	○	・地下鉄、市バス増客や歩くまち京都の推進等も視野に入れ策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる各取組を推進していく。 ・平成24年度は、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、多くの市民や関係主体との連携の下で、地域連携型魅力創出事業や神宮道を楽しく歩ける空間とする社会実験の実施など、ビジョンの推進を図る。	
20	総合企画局	山ノ内浄水場の跡地利用の検討	○	地下鉄のアクセス機能を最大限に生かし、地下鉄増客に資する活用とする観点を踏まえ、山ノ内浄水場跡地活用方針検討委員会での検討を経て、平成22年12月「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」を策定した。 この方針に基づき、平成24年3月、山ノ内浄水場跡地活用優先交渉事業者の募集として学校法人京都学園を選定した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
21	総合企画局	「京都市未来まちづくり100人委員会」	○	交通局と連携し、利用者の利便性向上につながる「地下鉄便利マップ」プロジェクトに取り組んだ。	
22	総合企画局	国際交流会館オープンデー・京都市平和祈念事業	○	・広報資料、チラシ等で来場者に地下鉄利用を呼び掛け ・地下鉄駅、地下鉄・市バス車内に本事業のポスターを掲出	
23	総合企画局	記念品等としての一日乗車券等の利用	○	記念品等として一日乗車券等を利用した事業 ・京都市基本計画の名称募集 入賞者への副賞(トラフィカ京カード) ・市民しんぶん、テレビ広報の読者・視聴者アンケート景品(トラフィカ京カード) ・外国賓客訪問時の記念品(京都観光一日乗車券) ・国勢調査実施の際の市政協力委員連絡協議会会長等謝礼(トラフィカ京カード)	
24	総合企画局	職員の利用促進	○	・各所属で、地下鉄・市バス路線図や交通局発行広報物の掲示、回覧等を行い、職員に地下鉄・市バスの利用を働き掛け ・職員の親ぼく事業において、集合場所の地下鉄駅前への設定、地下鉄一日乗車券の利用など、参加者の地下鉄・市バスの利用を促進する取組を実施	
25	総合企画局	Student Days	○	平成21年度から、10月上旬の京都学生祭典を含む4日間、全国の大学・短期大学に在籍する学生を京都市の文化施設へ無料で招待している。平成23年度に引き続き、平成24年度についても、市内の大学に協力を呼び掛け、対象施設を拡大することで、地下鉄の利用を促進する。	
26	総合企画局	地下鉄駅への地デジ相談窓口の設置	□	地デジ相談窓口を地下鉄駅(烏丸御池駅等)に設置することで市民相談機能の充実を図るとともに、地下鉄駅機能の向上を促進	
27	総合企画局	下京区西部エリアの活性化	△	新たな京都の魅力づくりをめざして、京都市リサーチパーク、中央卸売市場第一市場、商店街、文化・観光施設、大学などが集積する下京区西部エリアの活性化を目的に民間活力を活かした将来構想を策定し、推進することで、更なる地下鉄・市バスの増客を図っていく。	☆
28	総合企画局	地下鉄北山駅周辺地域の活性化	△	植物園や府立大学、総合資料館等さまざまな文化施設が集積する北山地域(北山文化環境ゾーン)の整備を行う京都府と協調し、京都コンサートホールや商店街、地元の関係団体等とも連携した地下鉄北山駅周辺地域の活性化に取り組むことで、更なる地下鉄・市バスの増客を図っていく。	☆
29	文化市民局	男女共同参画センター ウィングス京都における各種イベント	○	各種の講座、イベント等を通年にわたり実施した。	
30	文化市民局	日本女性会議2010きょうと【臨時】	□	10月1日～2日に国際会館で実施し、のべ6,000人が参加した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
31	文化市民局	ヒューマンステージ・イン・キョウト	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知した。	
32	文化市民局	ツラッティ千本特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知した。	
33	文化市民局	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知した。	
34	文化市民局	トラフィカ京カード販売 動物園シリーズ 美術館シリーズ	○	美術館主催の展覧会場等で販売しており、好評を得ている。動物園では、「動物園シリーズ」を動物園内ショップでも販売しており、好評を得ている。	
35	文化市民局	動物園デジタルサイネージ(ディスプレイに映像や情報を表示するシステム)の整備・活用	○	平成22年8月に、京都駅に動物園デジタルサイネージを設置し、交通局のPRにも活用している。	
36	文化市民局	市営地下鉄構内での文化市民局関連施設紹介	○	美術館は展覧会案内板にて主催・共催展の広報を実施し、地下鉄の利用促進に努めている。動物園は、蹴上駅での京都市動物園PRパネルの展示や小学生どうぶつ画コンクールの入賞作品等の展示を行い、地下鉄の利用促進に努めている。	
37	文化市民局	文化施設へのアクセス紹介	○	文化財保護課のHPに(財)京都市埋蔵文化財研究所、京都市考古資料館への市バス・地下鉄でのアクセスを紹介している。動物園のHP、園内マップ及びチラシに京都市動物園への市バス・地下鉄でのアクセスを紹介している。京都コンサートホール等の文化施設におけるイベント開催時に、ポスター・チラシ等で最寄り駅・バス停を案内し、市バス・地下鉄の利用促進に努めている。	
38	文化市民局	文化施設入場料減免	○	美術館主催の展覧会で実施中。動物園では、京都市営地下鉄1日乗車券利用者(市営地下鉄1dayフリーチケット)の入園料(600円→500円)を減免している。	
39	文化市民局	元離宮二条城におけるイベントの開催	○	イベント開催時の来場について、市バス・地下鉄での利用を案内し、増客に寄与している。また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置し、地下鉄の利用促進に努めている。	
40	文化市民局	西京極総合運動公園の集客事業による市バス・地下鉄増客対策(京都サンガF.C.、京都ハンナリーズ及び京都アストドリームスのホームゲームの他プロゲームの誘致等)	○	・臨時バスの運行(サンガ・ハンナリーズ) ・地下鉄・市バスの利用促進を伴った3チーム連携事業の実施 ・財団法人京都市体育協会機関誌「ダッシュ」での集客の呼びかけ ・地下鉄駅、市バス関連施設でのプロスポーツ各チームの集客ポスターのシーズン期間中の掲示 ・プロスポーツチーム仕様のトラフィカ京カードを発売 等	
41	文化市民局	京都ソーデーウオーク【臨時】	□	京都ソーデーウオーク2012を平成24年3月3日、4日で開催し、延べ4,822人の参加があった。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
42	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(事業実施)	□	地下鉄駅近くの下記の会場にて国民文化祭の各種事業を実施することにより、地下鉄の増客・増収に寄与する。 ①京都会館:全国吟詠剣詩舞道祭,吹奏楽の祭典,邦楽の祭典及び閉会式※ ②京都コンサートホール:合唱の祭典及びジュニアオーケストラの祭典 ③美術館:美術展(日本画,洋画,書,彫刻) ④京都国際会館:開会式※ ⑤京都観世会館:能楽の祭典 ⑥金剛能楽堂:能楽の祭典 ⑦マンガミュージアム:マンガアートフェスティバル ⑧芸術センター:京の暮らしの文化展 ※については京都府が実施	
43	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(ラッピングバス)	□	平成22年10月26日から運行開始(平成23年11月まで) 平成22年10月26日から平成23年1月10日までカメラ付き携帯でラッピングバスを撮影する『「まゆまるバス」を探せ』を実施	
44	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(トラフィカ京カード等の発行)	□	トラフィカ京カード及び市バス専用一日乗車券を作成(4月,7月,10月) 国民文化祭への出演者及びスタッフ等への記念品として国民文化祭オリジナルトラフィカ京カード500円券を1万枚作成	
45	文化市民局	市民ふれあいステージ	○	実施日 平成22年10月16日(土),17日(日) 来場者数 39,000人(両日) チラシ等において市バス・地下鉄を利用した来場方法を記載し,市バス・地下鉄の利用促進を図った。また,会場内において専用ブースを設け,来場者に対して啓発を行った。また,16日(土)には,ステージ上で,マスコットキャラクター「京ちゃん」「都くん」の紹介イベントを実施した。平成23年度は国民文化祭に融合して休止。	
46	文化市民局	京都芸術センター事業	○	京都芸術センターにおいて,様々な事業を実施している。	
47	文化市民局	美術館事業	○	美術館主催・共催の展覧会で交通案内を実施し,地下鉄や市バスの利用促進に努めている。(広報チラシ,案内人両面)	
48	文化市民局	京都ミュージアムズ・フォー(京都市内4館連携協力協議会)	○	展覧会スケジュール等の印刷物で最寄りの公共交通機関の案内を実施し,地下鉄や市バスの利用促進に努めている。	
49	文化市民局	京都労働学校	○	申込み案内のポスター,ちらしに市バス・地下鉄等公共交通機関の案内図を掲載し,来場の際の公共交通機関の利用を求めた。(平成23年度延べ入学者数:約1,700人)	
50	文化市民局	LIVE KIDSの開催	○	ポスター,ちらしに市バス・地下鉄を利用した来場方法を周知した。 日時:平成24年3月18日 来場者:2,200人	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
51	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(ステップ広告の実施)	<input type="checkbox"/>	国民文化祭のPRのため、地下鉄烏丸線四条駅におけるステップ広告を実施する。(4~11月)デザインは、約1箇月半ごとに変更。	
52	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(きもの無料乗車)	<input type="checkbox"/>	国民文化祭の開催を記念して、開幕当日(10月29日)にきもの姿の方は、地下鉄・市バスへの乗車を無料とする	
53	文化市民局	消費生活総合センターの窓口案内広告(ラッピングバス)	<input type="checkbox"/>	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで運行。	
54	文化市民局	消費生活総合センターの窓口案内広告(トラフィカ京カード)	<input type="checkbox"/>	平成24年1月に発売。	
55	文化市民局	京都マラソンの開催	<input type="radio"/>	平成24年3月11日(日)の開催に当たって、ノーマイカーデーへの協力依頼やマイカーの代替手段として公共交通の利用を促すための市バス無料乗車券の配布等を実施。	
56	文化市民局	消費生活総合センターにおける各種啓発イベント	<input type="radio"/>	各種の講座・イベントを実施。	☆
57	産業観光局	寺院の写真や書をデザインしたトラフィカ京カードの発行	<input type="radio"/>	金閣寺、銀閣寺、清水寺、天龍寺、高台寺、知恩院、青蓮院、醍醐寺のトラフィカ京カードについて発行済みである。	
58	産業観光局	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	<input type="radio"/>	平成23年度は104,205枚の申込みがあり好評を得ている。(平成22年度の申込数:88,913枚)	
59	産業観光局	京都コンベンションパスの発行	<input type="radio"/>	コンベンションビューローで申込受付、販売促進のPRを行っている。	
60	産業観光局	京都館での市バス・地下鉄乗車券の販売	<input type="radio"/>	首都圏における京都情報の受発信拠点である京都館において、市バス・地下鉄の乗車券を販売し、観光客の市バス・地下鉄の利用を促進している。	
61	産業観光局	「歩いて楽しい観光」推進のための観光案内標識の整備	<input type="checkbox"/>	平成22年度に上京区、西京区、伏見区における観光案内標識の整備を行い、全区における観光案内標識の整備を完了した。	
62	産業観光局	「歩いて楽しいまち・京都」観光案内標識アップグレードプロジェクト	<input type="radio"/>	歩く観光客の視点に立ったわかりやすい観光案内標識のあり方を示す「京都市観光案内標識アップグレード指針」を策定し、推進事業計画に基づいて、モデル地域(三条通・高倉通・四条烏丸、南禅寺・永観堂エリア)と梅小路エリアを整備した。	
63	産業観光局	宇多野ユースホステルとの連携による市バス・地下鉄増客	<input type="radio"/>	宇多野ユースホステルでトラフィカ京カード、市バス1日乗車券の販売を行っている。	
64	産業観光局	「SHO-TEN-GAI!!」ガイドブック作成事業	<input type="checkbox"/>	平成21年度に日本語版50,000部、外国語版10,000部を作成し、平成22年4月から各区役所・観光案内所等で配布済みである(現在は配布終了)。	
65	産業観光局	アニメ・マンガ地域資源掘り起こし事業	<input type="checkbox"/>	平成22年度に15,000部を作成し、平成23年4月から各区役所・観光案内所等で配布済みである。	
66	産業観光局	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	<input type="radio"/>	10月末に近畿、山陽及び中部地方の主要鉄道駅において、3月上旬に近畿及び山陽地方の主要鉄道駅において、公共交通機関を利用した観光客誘致のためのキャンペーン活動を行った。	
67	産業観光局	きものでおでかけ乗車無料(「伝統産業の日」事業として実施)	<input type="radio"/>	きもの着用者に対する市バス・地下鉄乗車無料の取組を、平成24年3月10日~20日までの10日間で実施。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
68	産業観光局	京の旬野菜「時待ち食」キャンペーンの実施	○	市内産の旬野菜を即売しながら旬の時期や料理方法をPRし、市民に好評を得ている。	
69	産業観光局	京のこだわり旬野菜直売所の開設	○	市内農家がこだわりを持って生産した新鮮な旬野菜を即売し、市民に好評を得ている。	
70	産業観光局	KYOTO CMEX(KYOTO Cross Media Experience)	○	平成23年度においては、10月1日から11月27日までの期間で開催し、「京都国際マンガミュージアム マンガイvent」をはじめとした各種イベントについて好評を得た。 平成24年度は、「京都国際マンガ・アニメフェア2012」(9月21日～23日)など、更に事業を拡大し、9月21日から12月7日までの期間、開催する。 また、当該フェアの開催に合わせ、交通局とタイアップし、フェア開催記念の入場券付のトラフィカ京カードを販売する。	
71	産業観光局	京の七夕	○	「願い」をテーマに「京の七夕」を8月6日から15日まで開催し、平成23年は786千人の来場者があった。(平成22年の来場者数703千人)	
72	産業観光局	京都ものづくりフェアにおける公共交通機関の利用促進	○	平成23年度は、平成23年11月12日、13日に「京都ものづくりフェア」を開催し、約3万人の来場者があった。平成24年度については、平成24年11月10日、11日に開催予定。多数の来場者を見込んでおり、地下鉄等の公共交通機関の利用促進にもつながる。	
73	産業観光局	東山花灯路	○	21世紀からはじまる京都の夜の新たな風物詩となることを目指して、平成15年3月から東山地域において、「灯り」をテーマとする新たな観光資源の創出事業である『京都・花灯路』を実施している。	
74	産業観光局	「京のまち企業訪問」合同企業説明会における公共交通機関の利用促進	○	平成23年度は、平成24年1月18日に「京のまち企業訪問」合同企業説明会を開催し、約2,150人の来場者があった。平成24年度については、平成25年1月17日に開催予定。多数の来場者を見込んでおり、地下鉄等の公共交通機関の利用促進にもつながる。	☆
75	保健福祉局	健康ウォーキング推進事業～笑って湯ったり健康ウォーキング～【臨時】	□	地下鉄の駅等を起点とする1時間程度のウォーキングの後、銭湯で寄席を楽しんで入浴する事業を各区で実施。	
76	保健福祉局	敬老乗車証制度の普及啓発	○	ポスター作成・掲示等による積極的な普及啓発により、平成23年10月末の交付者数は124,117人となり、前年度と比べて3,139人増加した。今後も引き続き、積極的な普及啓発に取り組んでいく。	
77	保健福祉局	若杉祭	○	平成23年10月15日(土)に実施し、様々なイベントを通して若杉学園の障害者(利用者)の理解を深めることが出来、好評を得ている。	
78	保健福祉局	本市開催の大都市会議や行政視察における交通局カード乗車券の活用	○	大都市民生主管局長会議を6月3日、4日に開催し、各都市の出席者に対してトラフィカ京カードを配布した。	
79	保健福祉局	市民すこやかフェア	○	平成23年9月3日、4日に京都市勤業館にて開催し、子どもから高齢者まで約12,000人が参加。チラシ等に地下鉄最寄駅(東山)を掲載した。	
80	保健福祉局	京都市子ども動物愛護講座	□	8月6日(土)に京都市北文化会館にて、「飼う前に考えて」や「動物の体のしくみ」の講演、「健康チェック」や「犬との接し方」の体験学習を内容として、参加者70名(内子ども37名)で実施。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
81	保健福祉局	京都市動物愛護フェスティバル	○	9月23日(金, 祝)に京都会館にて、「ペット川柳・絵画コンクールの授賞式・応募作品展示」や「長寿犬認定式」、「講演会」、「ペットの飼い方相談会」、「動物愛護管理啓発展示」、「動物とのふれあいコーナー」等を内容として、参加者831名で実施。	
82	保健福祉局	犬のしつけ方教室(ガイダンスセミナー講座)	○	10月15日(土)に大谷婦人会館にて、はじめの一步講習会として、定員100名で実施予定。	
83	保健福祉局	京都市動物取扱責任者研修会	○	平成24年1～2月に開催。	
84	保健福祉局	「京の七夕列車」及び 絵画列車「子どもたちの願いを乗せて」の運行	○	23年度実績 【七夕列車】京の七夕開催時に、地下鉄車内において、子どもたちが願いを書いた短冊を掲示した。平成23年8月6日～8月16日 【絵画列車】地下鉄車内において、児童館、学童保育所や保育園の子どもたちが描いた絵画を展示した 平成23年9月28日～10月12日、平成24年1月12日～1月22日 24年度予定 【七夕列車】 京の七夕開催時に、地下鉄車内において、子どもたちが願いを書いた短冊を掲示する。(日程は未定) 【絵画列車】 地下鉄車内において、児童館、学童保育所や保育園の子どもたちが描いた絵画を展示する。(日程は未定)	
85	保健福祉局	右京ブロック児童館・学童保育所まつり	○	23年度実績 ○5月実施の同事業において、交通局のブースを設け、地下鉄利用をアピールした。 24年度予定 ○5月に同事業は実施するが、交通局ブースは未設置の予定。	
86	保健福祉局	保育フェスタ	○	平成23年1月29日～31日、平成23年2月20日に開催。11,738人が参加した。 平成24年2月25日～27日に開催。9,211人が参加した。	
87	保健福祉局	京都幼児音楽フェスティバル	○	平成23年2月12日、13日に開催。約7,000人が参加した。 平成24年2月4、5日に開催。約8,500人が参加した。	
88	保健福祉局	こどもSLフェスタ	○	平成22年5月21日開催。1896名が参加した。 平成23年11月10日開催。1600名が参加した。	
89	保健福祉局	京都市昼間里親制度60周年記念事業記念式典	□	平成22年6月26日、27日に開催。791名が参加した。	
90	保健福祉局	京都市保健福祉局食中毒・感染症予防対策研修会	○	最近の食中毒等に関する情報や予防知識についての研修を地下鉄沿線の会場を借りて開催。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
91	保健福祉局	ほほえみ広場	○	障害のある市民もない市民も互いに交流できる催しを開催するに当たり、チラシ、ポスターに地下鉄最寄駅名を記載する。 また、交通局のブースを設け、公共交通利用の啓発を行うことも予定している。	
92	保健福祉局	全国車いす駅伝競走大会	○	障害のある人々の社会参加の促進と障害者スポーツの振興を図るとともに、障害のある人々に関する理解と認識を深めることを目的として、全国規模の車いす駅伝競走大会を開催している。	☆
93	保健福祉局	京都やんちゃフェスタ(第1部・第2部)	○	23年度実績：(第1部)23年10月8日開催、40,000人来場 (第2部)24年1月21日開催、8,000人来場 24年度予定：(第1部)24年10月27日開催 (第2部)日程未定	☆
94	都市計画局	パークアンドライド駐車券の発行(平成23年4月から試行実施)	○	京都市醍醐駐車場の収益増加を図る取組の一環として、同駐車場の利用当日に地下鉄東西線醍醐駅で地下鉄に乗降された方に対して、パークアンドライド駐車券として、1,200円相当の駐車券を960円で販売する。(パークアンドライド駐車券の販売場所：パセオ・ダイゴロー西館インフォメーション、販売時間：午前10時から午後8時まで)	
95	都市計画局	バス停・地下鉄駅近隣の公共施設等におけるイベントの開催	○	景観・まちづくりについて様々な角度から学び、考え、実践へと繋げていくことのできるセミナー(景観・まちづくり大学)や、地域まちづくり活動の活性化や京町家の保全・再生を目的としたシンポジウムなど、京都市景観・まちづくりセンターを活用したイベントを開催している。 また、御池地下街においては、4つの公共広場を有効活用し、「京のこだわり旬野菜販売所」を定期開催するなど、イベントを積極的に開催しており、さらに醍醐センターにおいては、西館アトリウムを有効活用し、ミニコンサートやフリーマーケットなど、イベントを積極的に開催している。	
96	都市計画局	公共交通利用促進策に対する付置義務引下げ(京都市駐車場条例)	○	平成23年5月1日から実施している「公共交通利用促進策による付置義務台数の引き下げ規定」の適用条件を拡大した(平成24年5月1日施行)。	
97	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(御池通沿道のまちづくり)	○	平成24年10月13日、14日に「おいけフェスタ2012」を開催予定	
98	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(烏丸通沿道のまちづくり)	○	平成23年12月に烏丸通沿道で「カラスマ街のあかり2011」を開催した。(平成24年度以降の取組については未定である。)	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
99	都市計画局	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	○	「歩くまち・京都」推進会議及び3つの推進マネジメント会議を設置・開催(22年度12回, 23年度7回)するとともに、戦略の全庁を挙げた推進体制である、「歩くまち・京都」推進本部を設置・開催(22年度2回, 23年度1回)した。	
100	都市計画局	「スローライフ京都」大作戦	○	<p><平成22年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の発行物(敬老乗車証申請用紙(6月～), 子ども版環境家計簿(5月), 環境副読本(6月), 市民しんぶん全市版(8月1日号)及び成人の日記念式典冊子(10月))にMM情報を掲載した。 ・公共交通でまわる京都観光マップを作成した(10月)。 ・地域や大学等と連携した参加型MMを実施した(10月～2月)。 ・市民しんぶん各区版(12月15日号)を活用してMM情報を掲載した。 ・自動車運転免許更新時におけるMM情報の提供を実施した。(通年) ・「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発を行った。 ・「歩くまち・京都」シンポジウムを開催した(3月5日)。 <p><平成23年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の発行物(敬老乗車証申請用紙, 子ども版環境家計簿, 環境副読本, 市民しんぶん(8月15日号, 12月1日号))にMM情報を掲載した。 ・公共交通でまわる京都観光マップを配布した(11月～2月)。 ・地域住民や大学, 企業等と連携した参加型MMを実施した(7月～2月)。 ・約20,000人の市民を対象にMMアンケートを実施した(9月～10月)。 ・KBS京都ラジオ『笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ』において、「歩くまち・京都タイム」を放送。MM情報と共に、地下鉄の利用を呼びかけた(9月5日～12月2日)。 ・「歩くまち・京都」シンポジウムを開催した(12月11日)。 ・自動車運転免許更新時におけるMM情報の提供を実施した(通年)。 	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
101	都市計画局	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	○	<p>【洛西地域におけるバス利便性向上施策】 (平成22年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阪急桂駅西口バス乗場におけるバス乗換案内表示を充実した(6月)。 ・洛西地域バスお得クーポンを発行した。(12月～3月) ・鉄道駅(阪急桂駅, JR桂川駅)でのわかりやすいバス乗換案内表示に充実した。 <p>(平成23年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西京区民ふれあいまつりにブースの出展。 <p>【電車・バスでまわる「歩くまち・京都」京都フリーパスの創設・発売】 (平成22年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電車・バスでまわる「歩くまち・京都」京都フリーパスの創設・販売した。(12月～3月) <p>(平成23年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電車・バスでまわる「歩くまち・京都」京都フリーパスを販売した。(12月～3月) <p>【公共交通不便地域の対応策に関する検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区雲ヶ畑地域を先行ケーススタディーの地域として位置付け, 持続的な生活交通の導入について地元, 北区とともに検討を行った結果, 平成24年4月1日から地元自治振興会が運営主体となった雲ヶ畑バス～もくもく号～の運行を開始した。 	
102	都市計画局	歩いて楽しいまちなか戦略	○	<p>四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けて, 平成22年11月から3月にかけてバス, 荷捌き車両, タクシー等の交通社会実験を実施し, 平成24年1月に都市計画決定を行った。詳細設計に向けた協議, 調整を行っている。</p> <p>また, 「人が主役のまちなか道路」の取組については, 姉小路通, 東洞院通, 高倉通においてワークショップを開催するとともに, 姉小路通, 東洞院通において路側帯の拡幅を実施した。</p>	
103	都市計画局	「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業	○	<p>平成23年度は, 東大路通の道路空間の再配分に伴う交通の影響等の検討を行うため, 関係機関等と協議を行うとともに, 「歩いて楽しい東大路」の実現に向けた取組を広く市民に周知するためのシンポジウムを開催した。また, 「東大路通整備構想」の策定に向け, 「東大路通歩行空間創出推進会議」を開催した。</p>	
104	都市計画局	京都駅南口駅前広場の整備	○	<p>平成23年3月に策定した「京都駅南口駅前広場整備計画」を実現するため, 都市計画決定, 事業認可, 詳細設計着手に向け, 引き続き関係機関・関係者との調整を進めている。</p>	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
105	都市計画局	観光地交通対策	○	嵐山地区と東山地区における交通の円滑化と安全快適な歩行者空間を創出するため、京都府警等関係機関と連携の下、秋の観光ピーク時である11月に、臨時交通規制等の交通対策をパークアンドライドと併せて実施している。	
106	都市計画局	パークアンドライドの実施	○	平成21年4月に設置した「京都都市圏パークアンドライド連絡協議会」において、近隣自治体や駐車場事業者等との連携の下、秋の観光シーズンのほか、土曜・日曜・休日に継続実施するとともに、お盆や年末年始など市内への自動車流入が増加する時期にも合わせて、広域的なパークアンドライドを拡大実施している。	
107	都市計画局	交通施設バリアフリー化の推進	○	高齢者や障害のある方をはじめ、すべての人が安心・安全で円滑に移動することのできるまちづくりを推進するため、平成24年3月に、「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」を策定した。	
108	都市計画局	「歩くまち・京都」公共交通センター(仮称)の設置	△	平成24年度の「歩くまち・京都」公共交通センター(仮称)の設置に向け、検討を進めている。	☆
109	都市計画局	「歩いて楽しいまちなかゾーン(仮称)」の推進	○	平成24年3月に、「歩くまちゾーン」実証実験を実施し、平成24年度からは、歴史的都心地区(四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区)において、先導的に実施する。	☆
110	建設局	Think Our Street推進委員会が開催する研修会【臨時】	□	平成22年11月4日、5日に開催済み。(加盟市による輪番開催)	
111	建設局	広告付きバス停上屋の設置に向けた関係機関の調整	○	設置計画について、関係機関で構成する連絡協議会において意見調整を行い、関係する許可事務等の円滑な推進を図る。	
112	建設局	自動販売機等駅利便施設の設置に係る道路占用許可申請手続の簡素化	○	取扱いに基づき、飲料自動販売機等の設置について許可している。	
113	建設局	駐輪場の整備	○	御池通まちかど駐輪場第二期増設分の開設(平成23年3月供用開始)。 二条駅まちかど駐輪場の開設(平成23年3~4月順次供用開始)。 民間自転車等駐車場整備助成金制度活用による駐輪場の整備(平成22年度:鞍馬口駅、四条駅、平成23年度:北大路駅、丸太町駅、五条駅、九条駅)。 京都市四条烏丸駐車場における駐輪スペースの開設(平成23年7月)。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
114	建設局	「道の日」記念事業(地下鉄沿線での事業実施)	○	8月10日にゼスト御池河原町ひろばで実施予定。	
115	建設局	交通安全フェスタ	○	東日本大震災のため、平成23年3月26日の開催を中止し、平成23年7月24日に開催(参加者3,000人)。平成24年7月29日に開催予定。	
116	建設局	グリーンフェア	○	春、秋の年2回(計4日間)開催し、多くの市民の皆様「梅小路公園」に親んでもらえて好評を得ている(23年5月3日・4日 39,000人、10月15日・16日 17,000人来園)。今年度も春(平成24年5月3日・4日)、秋に開催予定。	
117	建設局	春のこどもまつり	○	大宮交通公園にて年1回春に開催している。(平成23年度は、平成24年3月26日開催)	
118	北区	北区民ふれあい事業(公共交通機関の利用促進)	○	ふれあい事業で発行するポスター、チラシ等の広報物において公共交通機関の利用促進を行っている。	
119	北区	北区民春まつりにおける交通局コーナーの設置	○	平成24年6月3日(日)に春まつりを実施し、約15,000人の方が来場する予定。交通局職員が舞台コーナー「交通局コーナー」でクイズを出題するなど、市バス・地下鉄の利用促進のPRを行う予定。	
120	北区	北区伝統ブランドいきいき発信事業	□	平成23年度は6月26日(日)に「もぎたて京の朝市」を開催し、地下鉄の駅に開催案内ポスターを掲示した。また、市役所前ひろばで開催することで、公共交通機関の利用の促進に寄与した。	
121	北区	北区北部山間いきいき大作戦エコツーリズムキャンペーン	□	平成22年度は雲ヶ畑学区を主として、フォトツアー及びフォトコンテストを夏・秋・冬の計3回実施した。平成23年度は、小野郷及び中川学区も含めて春・夏・秋・冬の計4回実施するした。また、参加者には、山間地域を訪れる際、公共交通機関を利用するよう呼びかけた。	
122	北区	地下鉄30周年記念イベントにおけるPR	□	「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」会場にて、地下鉄・市バスを利用して、北区民春まつりへの来場を促すPRを実施した。	
123	北区	雲ヶ畑松上げ鑑賞ツアー	○	地元自治会のチャーターバスの出発点を北大路とし、地下鉄・市バスの利用を促進する。	
124	北区	人権啓発作品展における記念品に交通局カード乗車券を利用	○	人権月間事業の一環として、人権に関わる作品を北区内の小学校児童等に募集し、記念品として、市バス専用一日乗車券カード等を授与。	
125	北区	北区ハートスポット・スタンプラリー	○	人権月間の催しとして、北区内の人権に関する展示を行う施設、人権月間に関する催し、福祉施設等を巡るスタンプラリーを行う(平成23年度新規事業)。施設を巡る際は、公共交通機関を利用するように案内し、参加賞としてトラフィカ京カードを進呈した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
126	上京区	「上京区民ふれあいまつり」における市バス等のPR	○	PRブースを出店し、トラフィカ京カードや交通局オリジナルグッズの販売、マスコットキャラクターのステージ出演などで、市バス・地下鉄の利用を呼び掛けた。	
127	上京区	「上京区憲法月間映画のつどい」・「上京区講演のつどい」における公共交通機関の利用促進	○	同志社大学寒梅館を利用して開催する左記事業において、ポスター・チラシに市バス・地下鉄の案内を表示するとともに、地下鉄主要駅へポスターの掲示・チラシの配架を行った。	
128	上京区	委員謝礼の支払いとして市バス一日乗車券やトラフィカ京カードを配布	○	地域力推進室・企画担当が主催する各種委員会の委員に対して、謝礼として市バス一日乗車券やトラフィカ京カードを配布。	
129	上京区	職員の利用促進	○	毎年7月頃に職員内で企画する催しの際に、臨時バスを手配した。	
130	上京区	上京散策手帳における市バス・地下鉄情報の掲載	○	平成22年4月より掲載した冊子を配布した。また、データをホームページにアップロード中。	
131	上京区	ホームページコンテンツ(撮っておき上京！)における市バス・地下鉄情報の掲載	○	平成22年6月からコンテンツをアップロード中。	
132	上京区	かみぎゆうくんのTwitterにおける市バス・地下鉄利用の呼びかけ	○	平成22年11月から利用を呼びかける書き込みを実施中。	
133	上京区	上京まち歩きツアー「京・上京探訪」のマップにおける市バス・地下鉄情報の掲載	○	平成23年3月から実施している上京まち歩きツアーにおいて、参加者に配布したマップに始点と終点の地下鉄・市バスの最寄り駅を記載し、利用を促した。また、データをホームページにアップロード中。	
134	上京区	まち歩きツアー開催案内の地下鉄の配架	○	実行委員として上京区役所が参加している「まいまい京都」実行委員会が主催するまち歩きツアーにおいて、各コースの集合場所を電車・バスの駅前等に設定し、公共交通機関の利用を促している。また、この案内チラシについては、交通局の協賛をいただき、平成23年度から地下鉄全駅に当該チラシを配架中。	☆
135	左京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	○	ふれあい事業等を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載し、利用促進を図っている。	
136	左京区	職員の市バス利用の促進	○	区役所内で企画する催し等において、トラフィカ京カードを配付する。	
137	左京区	「留学生がおすすめる文化と歴史の左京ウォーキングマップ」への市バス地下鉄路線図の掲載	○	平成21年度作成済み、区役所・出張所等で配布中	
138	左京区	職員プロジェクトチーム「歩くまち・左京の推進に向けて」による検討	□	左京区役所若手職員によるプロジェクトチームを結成し、公共交通の利用促進策の検討を行った。	
139	左京区	委員謝礼に「スルッとKANSAI都カード」利用	○	各種委員謝礼に「スルッとKANSAI都カード」を利用する。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
140	左京区	来庁者向け市バス・地下鉄情報の掲載	○	左京区役所ホームページにおいて、左京区役所への市バス・地下鉄によるアクセスマップを掲載している。	
141	左京区	市民しんぶん左京区版「左京ボイス」区民作品コーナー(川柳・挿絵)謝礼に「トラフィカ京カード」を利用	○	実施済み	
142	左京区	「左京旬の朝市」の開催	○	「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))に基づき、農林業の振興やエコライフの実践を目指し、地元の旬の農作物を地元で消費することで、農業を守り、地域活性化や二酸化炭素の抑制を図る「地産地消」に向けた「左京旬の朝市」を開催する。(平成24年7月、12月開催予定)	
143	中京区	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼び掛け	○	テレビモニターで下記を広報・PR ・市バス・地下鉄ダイヤ改正(平成23年9月1日～平成24年3月30日) ・区役所来庁時の公共交通利用呼びかけ(常時)	
144	中京区	「はんなり中京マップ」拡大版の掲示	○	来庁者が見られるよう区役所庁舎内に掲示	
145	中京区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」利用	○	各種委員会で出席委員謝礼として「トラフィカ京カード」を利用 22年度:第4回・第5回中京区基本計画策定委員会 23年度:第1・第2回中京区基本計画推進委員会	
146	中京区	職員の利用促進	○	厚生会事業を実施し、記念品としてトラフィカ京カードを配布	
147	中京区	「中京区民ふれあいまつり」における地下鉄利用の促進	○	ふれあいまつり開催の広報活動を通じて、地下鉄(市バス)利用を呼び掛けるとともに、当日は交通局ブースを出店しトラフィカ京カードの販売等を行う。	
148	中京区	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	○	平成22年7月15日号以降、読者プレゼントとして利用(毎号3枚)	
149	中京区	中京区基本計画のキャッチフレーズ募集時、優秀作応募者への記念品として「トラフィカ京カード」利用	□	平成22年9月1日～30日、中京区基本計画(案)への意見募集時に同計画キャッチフレーズも同時募集し、優秀作応募者への記念品としてトラフィカ京カードを利用	
150	東山区	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	○	ホームページにおいて、東山区への市バス・地下鉄によるアクセス情報等を掲載している。	
151	東山区	東山3K(観光・交通・環境)協力金会議との協働による取組の推進	○	東山3K協力金会議と連携し、観光散策マップの配布、観光案内標識の設置、交通誘導員の配置などを行っている。	
152	東山区	東山区民ふれあいひろばにおける参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	広報時に公共交通機関利用の啓発を行うほか、ふれあいひろば当日は、交通局ブースを設置しトラフィカ京カードの販売などを行っている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
153	東山区	職員の利用促進	○	職員内で企画する催しにおいて、トラフィカ京カードを使用した。	
154	山科区	京都・やましな観光ウィークの実施	○	平成23年11月18日～19日に勸修寺及び随心院で、ライトアップや陶灯路、講演会、コンサート等のイベントを実施した。ポスター、チラシ等によりPRを行った。今年度は平成24年11月16日～17日に同様のイベントを実施する。	
155	山科区	「おこしやす“やましな”協議会」による市バス・地下鉄の利用促進の取組	○	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)を提示した方への区内4寺院の拝観料割引を実施。その他、地下鉄駅での観光マップの配布、協議会HPによる広報・PRを随時実施中。	
156	山科区	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	○	イベント印刷物等に乗車券のPR記事を掲載している。	
157	山科区	おこしやす“やましな”スタンプMAP(仮称)～山科を巡って、名産品をゲットしよう～の実施	□	平成22年9月3日～11月30日まで実施。	
158	山科区	「陶灯路」魅力発信プロジェクトの実施	□	清水焼の「陶灯路」を自分で制作し、家庭で楽しむほか、「駅前陶灯路」などの観光イベントにおいて飾り、見て楽しむとともに、「陶灯路」の存在を区内外に広くPRするプロジェクトを実施中である。8月5日、6日に「陶灯路」を自分で制作する絵付教室を開催し、10月8日の「駅前陶灯路」、11月17日、18日の「京都・やましな観光ウィーク」で飾っていただいた。事業実施にあたり、ポスター、チラシ等によりPRを行った。	
159	山科区	「山科区エコアクションNo.1宣言」参加者の地下鉄利用促進	○	平成23年9月10日に環境イベントを東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。今年度は、9月8日に実施予定。	
160	山科区	山科区役所関連事業の賞品等へのトラフィカ京カードの利用	○	家庭のエネルギー節約や2Rの推進に係る取組アイデアを募集する平成23年度「みんなのエコアクション！山科」について、優秀な取組を行った方を表彰し、賞品を贈呈した。	
161	山科区	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	○	・平成23年12月2日に「人権講演のつどい」を東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。今年度は、12月7日に実施予定。	
162	山科区	「ふれあい“やましな”2012区民ふれあい文化祭」参加者の地下鉄利用促進	○	平成24年2月26日に「区民ふれあい文化祭」を東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。今年度は、2月24日実施予定。	
163	山科区	山科区交通問題研究会の設立	□	「山科区交通問題研究会」を設立(平成22年9月7日)。区内の交通問題を解決するための対策案等について協議を行った。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
164	山科区	山科区公共交通利用促進協議会の取組の推進	○	「山科区公共交通利用促進協議会」を設立(平成23年5月13日)。山科区の公共交通ネットワークの充実に向けて、公共交通の利用促進と利便性向上を図るため、公共交通事業者と関係行政機関が情報共有と意見交換を行った。	
165	山科区	区民が選んだ「山科区の魅力」	□	平成23年3月5日に「山科の魅力探訪」を実施し、移動手段として地下鉄を利用した。また、選定された魅力を紹介する冊子の配布や案内板の設置を行った。	
166	山科区	山科区民歩こう会における地下鉄の利用	□	平成22年12月5日に「区民歩こう会」を実施。参加される方が集合場所まで地下鉄を利用するコースとした。	
167	山科区	山科区役所職員に対する市バスの利用喚起	○	取組を継続中	
168	下京区	下京区総合庁舎駐輪場拡充	○	平成22年10月15日供用開始	
169	下京区	「下京区門前町ルネッサンス」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	□	平成22年度で事業を終了	
170	下京区	「下京区ふれ愛ひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	11月に開催予定	
171	下京区	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	来庁時の公共交通機関利用を呼び掛け	
172	下京区	市バス利用の啓発	○	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示	☆
173	南区	投票所における市バス時刻表の掲示	○	統一地方選挙(4月)及び市長選挙(2月)の際、期日前投票所に市バス時刻表を掲示し、利用を呼び掛けた。	
174	南区	南区役所が主催する屋外イベント等における参加者に対する公共交通機関の利用促進	○	ふれあいまつりのチラシや市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
175	南区	南区が主催する講演会やシンポジウムにおける公共交通機関の利用促進	○	人権映画鑑賞会や人権講演会のチラシ、市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
176	南区	南区と区内の企業で共催する見学会における公共交通機関の利用促進	○	見学会のしおりや市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	☆
177	南区	職員の利用促進	○	職員厚生会事業の一環として開催した交流パーティの景品として、トラフィカ京カードを利用した。	
178	南区	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	○	市民しんぶん南区版において、区内の史跡等を紹介する際、最寄の公共交通機関を併せて記載している。	
179	南区	南区役所関連事業の協力者等への謝礼としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券の活用	○	市民しんぶん南区版のクイズコーナー「ぶらり散策」の正解者の中から3名に対して、記念品としてトラフィカ京カードを贈呈している。	
180	南区	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	○	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
181	南区	広告モニターによる公共交通機関利用促進	○	庁舎内広告モニターにおいて、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	☆
182	南区	南区の行政機関において公共交通機関利用促進の連携	○	区内の行政機関で構成される南区行政推進会議において、公共交通の利用促進について議題に取り上げ、促進に向けた連携について考える。	☆
183	右京区	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	○	区民ロビー等を活用した事業(福祉屋台等)は好評を得ている。	
184	右京区	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	○	ポスターや市民しんぶんで市バス地下鉄の利用を促しており、継続中である。	
185	右京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	○	ふれあい事業等において、景品として「トラフィカ京カード」を使用し、来場者に市バス・地下鉄の利用促進を図る。	
186	右京区	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	テレビモニター広告を放映し、市民に対して地下鉄の利用を促進している。	
187	右京区	区役所における地下鉄・市バスの利便性の向上	○	庁舎内に貼り出した時刻表は、多くの来庁者が利用している。	
188	右京区	楽しく歩けるまち・右京を考えるプロジェクト「てくてく太秦」の実施	○	太秦界隈に住まう人たちと区役所との共汗により、地域の魅力を再発見し、太秦天神川駅等を起点とした楽しく歩けるルートの設定を行う。また、24年度にはそれらの成果としてマップを作成し広くPRすることで、地下鉄等の利用促進を図る。	
189	西京区	市バスの利用促進に向けたPR	○	市バスの時刻表を西京区総合庁舎の玄関付近に掲示した。また、市バスの利用促進を図るため、イベント等を広報する際には、最寄りのバス停を掲載している。	
190	西京区	来庁者向け市バス情報のホームページへの掲載による市バスの利用促進	○	西京区役所へのアクセスに関する市バスの情報をホームページに掲載し、来庁者に活用してもらうことを通じ、市バスの利用促進を図った。平成24年度においても引き続き、市バスの利用促進を図るため、ホームページの改良を図っていく。	
191	西京区	西京区民ふれあいまつりににおける歩くまち京都推進室のブースの出展による「歩くまち・京都」憲章の普及啓発及び公共交通機関のPR	○	西京区民ふれあいまつり(平成24年11月17日開催予定)において、歩くまち京都推進室のブースを出展し、「歩くまち・京都」憲章の普及及び市バスをはじめとする公共交通機関の利用促進のための啓発を行う。	
192	西京区	「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」の配布及びホームページへの掲載を通じた市バスの利用促進	○	市バスの停留所等を起終点とする8つのコースを設定した「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」を西京区役所等で配布するとともに、コースごとに主要駅と起終点を結ぶ市バス等の系統番号など、より詳細な情報も加えホームページに掲載することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バスの利用促進を図っている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
193	西京区	西京区魅力再発見 ふれあいウォーキングを通じた市バスの利用促進	○	桂コースのウォーキング(平成22年6月13日実施)及び唐櫃越(からとごえ)トレッキング(平成23年2月6日実施)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定した。 平成23年度は、川岡コースのウォーキング(平成23年6月4日実施)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定した。 平成24年度は、川岡コース②のウォーキング(平成24年6月10日実施予定)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定する。	
194	西京区	職員の利用促進	○	卓球大会(平成23年10月7日実施)及びボウリング大会(平成24年2月17日実施)において、会場への交通手段として、市バスを利用するよう周知するとともに、歩こう会(平成23年12月10日実施)において、市バス等の利用促進につながる場所を起終点とするコース設定を行った。 平成24年度においても引き続き、各種事業の実施に当たっては職員の市バス等の利用促進を図る。	
195	西京区	西京塾との連携により作成した「市バス29号系統で巡る 西京区の自然環境」の配布を通じた市バスの利用促進	○	平成23年3月に作成した「市バス29号系統で巡る 西京区の自然環境」を、西京区役所及び洛西支所をはじめ、区内の公共施設等で配布することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バスの利用促進を図る。	
196	西京区	「DO YOU KYOTO? 西京デー・ゆかたでgo!」を通じた公共交通機関の利用促進	○	西京区民が率先して環境に良いことをする日「DO YOU KYOTO? 西京デー」(7月16日及び8月16日)を設定し、希望者(両日とも50名)に無料でゆかたの着付けを行うとともに、スルッとKANSAIの500円分カードをプレゼントし、市バスをはじめ公共交通機関を利用して外出する機会を提供する。	
197	西京区	区民参加型の環境パートナーシップ事業における各種教室を通じた公共交通機関の利用促進	○	西京区民ふれあい事業実行委員会主催の区民参加型の環境パートナーシップ事業における各種の教室を開催するに当たり、参加者に公共交通機関の利用を促している。	
198	西京区	人権月間「映画のつどい」における市バスの利用促進	○	西文化会館ウエスティで開催する人権月間「映画上映会」(平成23年12月17日実施)の取組において、公共交通機関を活用して来場するよう入場はがきに記載すること等を通じ、市バス等の利用促進を図った。 平成24年度においても、西文化会館ウエスティで開催する人権月間「映画のつどい」(平成24年12月15日実施予定)の取組において、市バス等の利用促進を図る。	
199	洛西支所	市バスの利用促進に向けたPR	○	市バスの時刻表を洛西支所の玄関付近に掲示した。 また、市バスの利用促進を図るため、イベント等を広報する際には、最寄りのバス停を掲載している。	
200	洛西支所	来庁者の市バス利用促進に向けた取組	○	洛西支所の最寄のバス停(洛西バスターミナル及び境谷大橋)に停車する市バスの発着時刻表を配布している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
201	洛西支所	西京区民ふれあいまつりにおける歩くまち京都推進室のブースの出展による「歩くまち・京都」憲章の普及啓発及び公共交通機関のPR	○	西京区民ふれあいまつり(平成24年11月17日開催予定)において、歩くまち京都推進室のブースを出展し、「歩くまち・京都」憲章の普及及び市バスをはじめとする公共交通機関の利用促進のための啓発を行う。	
202	洛西支所	西京区民ふれあいまつりにおける洛西地域公共交通利便性向上検討ワーキンググループの出展による公共交通機関利用のPR	○	4バス事業者・2鉄道事業者及び京都市で構成する洛西地域公共交通利便性向上検討ワーキンググループが、西京区民ふれあいまつりにおいて、バス4台の展示等を行うとともにブースを出展し、公共交通機関利用促進の啓発を行う(ただし、会場の都合により、隔年実施)。	
203	洛西支所	らくさいさくら祭における洛西地域公共交通利便性向上検討ワーキンググループの出展による公共交通機関利用のPR	○	4バス事業者・2鉄道事業者及び京都市で構成する洛西地域公共交通利便性向上検討ワーキンググループが、らくさいさくら祭(平成24年4月7日開催)において、バス4台の展示等を行うとともにブースを出展し、公共交通機関利用促進の啓発を行う。	☆
204	洛西支所	洛西の魅力発見・発信事業を通じた市バスの利用促進	○	洛西地域の魅力を地域住民との共汗で発見・発信する事業である「まち歩き」等を実施する際に、市バスの利用を呼びかけるとともに、事業を洛西ニュータウンポータルサイト「まちボタン」を通して広く内外へ情報発信することにより、さらに市バスの利用促進を図る。	
205	洛西支所	西京区魅力再発見 ふれあいウォーキングを通じた市バスの利用促進	□	大原野ほっこりまったりウォーキング(平成22年12月4日実施)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定するとともに、市バスの増便を行い、利用促進を図った。	
206	洛西支所	健康ウォーキングマップ(四季の洛西路)を活用した取組	○	○西京区洛西エリアの魅力あるウォーキングコース(6コース)を掲載した健康ウォーキングマップ(平成22年度作成)を活用し、健康づくりのためのウォーキングとともに公共交通機関の利用促進を図る。 ○健康ウォーキングマップⅡを作成する。	
207	洛西支所	職員の利用促進	○	歩こう会(平成23年12月10日実施)において、市バス等の利用促進につながる場所を起終点とするコース設定をしており、また、各種事業の実施に際し、会場又は集合場所への交通手段として、市バスを利用するよう周知している。	
208	洛西支所	大原野地域における観光交通対策	○	住民、交通事業者、関係行政機関等で構成する「大原野地域観光交通対策協議会」において、秋の観光シーズンの交通渋滞対策を協議し、連携して対策に取り組むとともに、善峯寺のホームページにおいて公共交通機関の利用を呼びかけることにより、住民の生活路線を確保するとともに、観光客の利便性の向上を図る。	
209	洛西支所	洛西ニュータウン創生推進委員会における交通局との連携	○	西京区民ふれあいまつり(平成23年11月19日)と同時開催する「楽祭inらくさい」において、洛西ニュータウン以外の地域にも広報を行い、市バスの利用を呼び掛けるなど、利用促進を図る。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
210	伏見区	各種イベントチラシにおける市バス・地下鉄でのアクセスルート掲載	○	「ふしみ人権の集い」の開催周知ポスターに地下鉄でのアクセスルートを掲載し、また、竹田駅構内へも同ポスターを掲示する。	
211	伏見区	市バス・地下鉄利用の啓発	○	庁舎総合入口付近に市バスの時刻表を設置し市民の利用を促進している。	
212	伏見区	広告モニターを使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
213	伏見区	職員の利用促進	○	あらゆる機会を利用して、市バス・地下鉄の利用促進を行っている。	
214	伏見区	広報・PR(情報提供)	○	近隣の市バス停留所を示した案内地図を全窓口席上に設置し、公共交通機関の利用を促進している。	
215	伏見区	地下鉄駅周辺を拠点とした事業の実施	○	人権月間である12月に開催している「人権啓発絵画ポスター展」の会場として、竹田駅周辺の小・中学校から出展のあった絵画ポスター作品を同駅構内にて掲示する。	
216	伏見区	敬老乗車証の利用促進	○	70歳以上の被保護者リストを打ち出し、敬老乗車証未申請者をリストアップ。申請および利用を勧奨している。	
217	伏見区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」の利用【伏見区基本計画策定委員会】	□	第4回・第5回伏見区基本計画策定委員会(平成22年7月・12月実施)の委員謝礼に「トラフィカ京カード」を使用し、公共交通機関の利用を促進した。	
218	伏見区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」の利用【伏見区基本計画推進区民会議】	○	伏見区基本計画推進区民会議(平成24年4月・9月実施予定)の委員謝礼に「トラフィカ京カード」を使用し、公共交通機関の利用を促進する。	☆
219	深草支所	テレビモニタ広告を使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置のテレビモニタ広告を利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。平成24年度も継続実施中。	
220	深草支所	ふかくさ旬野菜の直売	○	平成22年度については、7月4日に深草総合庁舎玄関前にて開催。平成23年度については、5月28日・11月26日のふかくさ100円商店街、3月3日の深草まるごとサロンの日と10月16日の深草ふれあいプラザの中で販売。平成24年度は、10月13日開催の深草ふれあいプラザ内で販売予定。	
221	深草支所	深草トレイル	○	京都総合観光案内所等で深草トレイルマップの配布を継続中。平成23年3月に完成した新しい深草トレイルマップに地下鉄竹田駅や最寄のバス停を新たに掲載し、平成23年4月から観光案内所等で配布している。平成23年8月に、深草トレイルを紹介するホームページを、より詳細なものにリニューアルした。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
222	深草支所	深草ふれあいプラザ	△	第22回深草ふれあいプラザを平成24年10月13日(土)に開催。来場の際には市バスや電車等の公共交通機関の利用を呼びかける。	
223	醍醐支所	地下鉄東西線と醍醐コミュニティバスとの連携した醍醐エリアへの集客増加対策	○	醍醐観光マップ企画委員会を立ち上げ、「京の醍醐めぐり-観る・味 ^み るの魅 ^み どころ満載！おさんぽまっぷ-」及びPRポスターを作成し、地下鉄駅等に配架・掲示した。 今後も醍醐地域への集客のためのPRとともに、地下鉄利用を呼びかけていく。	
224	醍醐支所	醍醐ふれあいプラザにおける交通局ブースの出店	○	平成24年度は9月中旬実施予定。	
225	醍醐支所	刊行物等への交通アクセスの記載の働き掛け	○	今後も継続して各方面に対し、機会ある度に記載を依頼していく。	
226	醍醐支所	広告用TVモニターによる地下鉄・バスの利用促進の周知	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
227	消防局	京都市消防出初式	○	開催日等の周知(ホームページ、沿線だよりその他各種広報媒体等)に併せて、地下鉄及び市バスによる来場勧奨を行う。	
228	消防局	京都市消防団定例表彰式及び消防団員家族のつどい	○	案内等で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介する。	
229	消防局	「防火ふれあいコンサート」	○	毎月4箇所において消防音楽隊による防火防災広報を実施している。	
230	消防局	京都市市民防災センターの利用勧奨	○	年間を通じて様々なイベントを実施しており、市民防災センターへのアクセスとして引続き利用勧奨を継続していく。	
231	消防局	住宅用火災警報器設置推進大会	□	平成22年6月27日に左京区みやこメッセにおいて当該イベントを開催し、来場者1,700名に対し、地下鉄利用をPRした。	
232	消防局	全国消防救助技術大会	□	開催日等の周知(ホームページ、各種広報媒体等)で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び臨時バスでのアクセス方法を紹介した。	
233	消防局	京都市内で実施する各種会議、研修会等	○	各種会議の実施案内等で、公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
234	交通局	市バス・地下鉄友の会	○	会報誌「トラフィカ通信」を年間2冊発行し、HPで広く周知することにより、微増ながら新規入会者を獲得することができた。平成23年10月16日に行われた醍醐車庫見学会では、会員向けに案内状を送付し、多くの方にご参加いただいた。 平成24年6月10日に開催される100周年記念イベントでは、友の会ブースを設置し、PR活動を積極的に行うことで新規会員獲得を目指していく。	
235	交通局	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみの製作・活用	○	平成22年10月に製作し、醍醐車庫見学会や各区のふれあいまつりなど、様々なイベントに出演し、好評を得ている。平成23年度は、地下鉄まつりをはじめ、38件のイベントで活用した。(平成22年度:22件)	
236	交通局	公営交通100周年事業	○	本市公営交通100周年の機会を捉え、公営交通としての市バス・地下鉄の果たす役割を市民の皆様に変更して広くPRするとともに、市バス・地下鉄により親しんでいただき、今後の一層のご利用に繋げるため、平成24年の1年間、各種100周年記念事業を実施する。	☆
237	交通局	企画乗車券等の販売促進	○	各企画乗車券について市バス・地下鉄車内、地下鉄駅構内でのポスター掲出や地下鉄各駅等でのチラシ配架を行ったほか、京阪電車と連携した「京都地下鉄・京阪大津線1dayチケット」に琵琶湖遊覧船等の優待を付加したキャンペーンの実施(平成22・23年7・8月)、平成23年4月から新たに「地下鉄&比叡山きっぷ」の発売を開始、新たに、京阪電車沿線から比叡山まで周遊できる企画乗車券「比叡山横断チケット」に参画するなど、積極的な取組を行っている。	
238	交通局	民間交通事業者と連携した取組の推進	○	平成24年3月から、京都水族館において、来館日当日に使用した市バス・地下鉄1日乗車券等を提示すると、入場料が1割引となる優待を導入。また、交通局職員による他社局のターミナル駅での京都観光リーフレット配布会の実施等、積極的な取組を行っている。	
239	交通局	市バス・地下鉄愛好会事業の推進	○	京都市立芸術大学による地下鉄駅構内の学外展示(平成23年10月)の取組や平安女学院大学の学園祭実行委員会と実施した、カード乗車券の提示による学園祭でのプレゼントの提供の取組(平成23年10月)について共同PRに取り組んだ。	
240	交通局	通勤・通学定期券のPR強化	○	例年PRに取り組んでいる年度替りの3~4月に加え、平成22年9月から通勤・通学定期券のPRポスターやチラシを新たに製作し、市バス・地下鉄車内、各駅等に掲出している。 引き続き、交通局職員が各大学を訪問し、新入生向けの配布書類に通学定期券のリーフレットを同封するよう依頼するなど積極的な取組を行っていく。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
241	交通局	市バス・地下鉄によるお出かけを提供するスタンプラリーなどのイベントの実施	○	映画の公開に合わせた「大奥スタンプラリー」(平成22年9月17日～10月11日)、「最後の忠臣蔵四十七士ラリー」(平成22年11月18日～12月26日)、「忍たま乱太郎スタンプラリー」(平成23年7月16日～8月31日)及び「けいおん!」スタンプ&キーワードラリー」(平成23年12月1日～平成24年1月31日)を実施し、市外から多くの参加者があったほか、ブログ等で大きな反響があるなど大きなPR効果があった。	
242	交通局	イベント列車の運行	○	22年度に引き続き、23年度も公益社団法人京都市児童館連盟及び京都市日本保育協会等の協力により、七夕列車(平成23年8月6日～8月16日)、絵画列車(平成23年9月28日～10月12日及び平成24年1月11日～1月23日)を運行した。また、クリスマスシーズンに合わせて季節感を演出し、クリスマストレイン(平成23年12月15日～26日)の運行も行った。24年度は、「地下鉄の日」と「公営交通100周年」を記念し、地下鉄車内に市電やトロリーバスなどの写真を掲出した記念列車を運行している。今後も季節やイベントに応じてイベント列車を運行する予定。	
243	交通局	地下鉄・市バスの利用促進を区役所でパネル展をして呼び掛け	○	サンサ右京で開催した「折り紙教室」(平成22年12月12日)及び「鉄道・バスのご利用案内コーナー」(平成23年3月22日～3月31日)においてPRパネルを設置し、市バス・地下鉄のポスター掲出やリーフレット配架を実施したほか、「ECOフェスタinゼスト御池」でも同様の取組を行いPRに努めた。 さらに、23年度は「京都地下鉄まつり」(平成23年5月29日)、「すこやかフェア」(平成23年9月3日・4日)、「醍醐ふれあいプラザ」(平成23年9月18日)及び醍醐車庫見学会(平成23年10月16日:ゼスト御池特別会場)でパネル展を実施し、市バス・地下鉄のPRに努めた。	
244	交通局	地下鉄・市バスグッズの発売	○	市バス・地下鉄をデザインした「文具セット」を発売(平成23年5月)したほか、地下鉄東西線車両をデザインした「地下鉄東西線電車型目覚まし時計」を発売(平成23年10月)し好評を得ている。	
245	交通局	駅ナカビジネスの拡大	○	・平成23年度から着手している京都駅リニューアル工事を進め、「Kotochika京都」の北改札口エリアを秋にオープンするなど、計画より1年前倒しでの5億円の収入目標達成を目指した取り組みを進めている。 ・烏丸御池駅及び京都市役所前駅においてサブウェイ・パフォーマー事業を実施し、平成24年度は39組のグループが活躍している。	
246	交通局	交通局厚生会の職員福利厚生事業における地下鉄・市バスの活用	○	平成23年7月2日開催の「スタンプウォークラリー」では、集合場所を地下鉄「太秦天神川」駅に設置し、当日50名の参加があった。また、平成23年8月27日開催の「里山体験」では、集合場所を地下鉄「国際会館」駅に設置し、当日83名の参加があった。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
247	交通局	増客に向けた市バスの系統・ダイヤの編成	○	市バスダイヤ改正の実施(平成24年3月) <ul style="list-style-type: none"> ・お客様利便性向上施策の更なる展開 河原町通での等間隔運行の土曜・休日への拡大 地下鉄とのネットワークの強化 鉄道との乗継利便性の向上 沿線地域との連携による運行の充実 ・観光系統の運行の充実 「洛バス」100号系統の増便 金閣寺方面を結ぶ205号系統の増便 ・「京都水族館」開業にあわせた新たな運行の実施 	
248	交通局	観光地向け臨時急行バスの運行	○	ゴールデンウィーク及び秋の観光シーズンを中心に、臨時急行バスとして、二条城・金閣寺Express、永観堂・銀閣寺Expressを運行した。また、東山シャトルについては、上記期間に加えて、9月の各3連休の初日・2日目及び8月お盆の期間に運行を行い、清水寺を中心とする東山エリアを訪れる観光客の利便性向上に努めた。	
249	交通局	バス待ち環境の向上	○	広告付き上屋については、平成23年度末現在、合計で54箇所を設置を行った。 平成24年度については、さらに50箇所への設置を目指し、合計で104箇所での供用を目標としている。 また、ベンチについては、平成22年度及び23年度の各年度に100基ずつの設置及び更新を完了し、平成24年度についても100基の設置及び更新を目標としている。	
250	交通局	駅の案内サイン等のマニュアル作成や外国人等に対するサービスの向上	△	25年度中でのサインマニュアル完成に向けて、具体的な調査、検討を進める。	
251	交通局	地下鉄の日の取組	○	平成23年度は「地下鉄の日」である5月29日に、竹田車両基地、ゼスト御池河原町広場、御池ギャラリーの3会場で「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」を開催した。竹田車両基地会場だけで約12,000人のご来場があり、3会場をめぐるスタンプラリーにも約2,500名の参加があった。また、「地下鉄の日限定 こどもフリーチケット」も発行した。平成24年度は、公営交通100周年記念事業と連携し、駅構内での絵画展示やイベント列車の運行を実施している。	
252	交通局	醍醐車庫見学会の実施	○	毎年10月14日の「鉄道の日」前後の日曜日に、地下鉄東西線醍醐車庫で開催しており、23年度は10月16日に開催した。今年度についても開催予定である。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
253	交通局	アートパフォーマンスin山科の実施	○	毎月第2土曜日に山科駅「音の広場」で開催している。	
254	交通局	沿線施設とのタイアップによるイベントの実施	○	地下鉄沿線ホテルとの共同企画により、市バス・地下鉄の乗車券を利用してホテルレストランで食事をする特典が受けられるイベントを実施している。(平成23年2月1日～3月31日、平成23年9月1日～10月31日、平成24年2月17日～5月6日)	
255	上下水道局	施設見学会での市バス・地下鉄利用についての検討	△	開催場所等イベント内容の検討、実現のために必要となる条件の整理を行っていく(参加者へのトラフィカ京カードの配布、臨時バスの運行など)。	
256	上下水道局	蹴上浄水場一般公開、鳥羽水環境保全センター一般公開	○	鳥羽水環境保全センター一般公開(4月27日～30日) 京都駅から鳥羽水環境保全センターまで直通の臨時バスの運行。 場内循環バスの運行。 蹴上浄水場一般公開(5月5日～11日) ポスター等印刷物に、アクセスは、地下鉄の利用が大変便利であることを公営交通100周年ロゴとともに記載。	
257	上下水道局	上下水道モニターへの謝礼	○	第1回、第2回意識調査及びモニターレポートの提出に対する謝礼として、トラフィカ京カードをお渡しする予定。	
258	上下水道局	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	○	庁内誌に、「若手職員増客チーム」に参加している職員による「地下鉄増客を目指して」という記事を掲載した。	
259	上下水道局	京都駅地下通路への自動販売機の設置	○	昨年度から引き続き達成。 平成24年4月19日に代替を行い、新しい幅広自販機を設置。	
260	上下水道局	地下鉄広告の活用	○	上下水道事業をPRするため、地下鉄駅構内及び車両を活用した広告事業を展開している。	
261	上下水道局	トラフィカ京カードによるPR	○	上下水道事業をPRするトラフィカ京カードを作成する。	
262	上下水道局	所管施設におけるPR	○	上下水道局ホームページの営業所一覧において、最寄りの地下鉄駅・バス停からの所要時間を記載している。	
263	教育委員会	教育施設への来館者に対する公共交通機関の利用啓発	○	施設の待合室等に地下鉄及び市バスの時刻表を掲示するなど、来館者の公共交通機関の利用を促進している。また、交通局主催のスタンプラリーポイントも活用している。	
264	教育委員会	「青少年科学センター」の取組等	○	地下鉄駅構内へのイベントのポスター掲示、京都修学旅行パスポートやスルッとKANSAI3dayチケット等の提示で入場料を減免するなど集客増への取組を進めている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
265	教育委員会	「地下鉄子ども文庫」の実施, 図書返却ポストの設置	○	市図書館の図書返却ポストを21年度に「京都市役所前駅」改札付近に設置。22年度には「北大路駅」改札付近に1箇所増設。23年5月29日に「地下鉄まつり」の一環として「地下鉄子ども文庫」を開催。24年度は、4月28日に「京都市役所前駅」券売機前スペースにて、単独で開催。	
266	教育委員会	コンサート・展覧会等の実施	○	京都市少年合唱団演奏会や不登校フォーラムの開催, 京都堀川音楽高校ホールでのコンサート実施等, 様々な催しを開催。案内チラシ等で参加者に公共交通機関を利用いただくよう案内している。	
267	教育委員会	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	○	民間貸切バス等を利用している各学校に市バス・地下鉄の利用促進を呼びかけ, 可能な場合から, 順次, 切り替えていく。	
268	教育委員会	審議会委員やボランティア活動, ジュニア京都観光大使, 各種大会の役員謝礼	○	委員謝礼やボランティア謝礼等にトラフィカ京カードを活用している。	
269	教育委員会	家庭教育新聞「あしたのために」の懸賞	○	クイズ等の応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。	
270	教育委員会	情報誌「GoGo土曜塾」での取組	○	応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。表紙に「洛ナビ」のロゴ及びQRコードを記載している。	
271	教育委員会	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用啓発	○	参加案内チラシ等に記載するなど, 参加者に市バス・地下鉄の利用を促進している。	
272	教育委員会	地下鉄駅における児童等の絵画展の開催	○	教育委員会主催事業等における児童等の絵画展の全部または一部を地下鉄駅で展示することで, 子ども・保護者に地下鉄の利用を促進する。	
273	教育委員会	情報誌「人づくりニュース」の懸賞	○	23年度から, 感想応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。	
274	教育委員会	「京発見!ミュージアムへ行こう」「京都市内博物館ガイドブック」発行による市バス・地下鉄の利用啓発	○	博物館連絡協議会加盟館を紹介する「京発見!ミュージアムへ行こう」(3万5千冊)と「京都市内博物館ガイドブック」(平成25年2月発行予定)における各館アクセスに地下鉄・市バス最寄駅を記載している。	